

U-15サッカー研修大会戦評

2月27日(土)

	チーム	試合結果		チーム	戦評
1	山下中学校	0	0 - 4 0 - 9	13	コバルトーレ女川ジュニアユース コバルトーレ女川が、終始主導を握った試合展開となったが、さらにゴールを狙う積極的な姿勢が必要ではないか。山下中学校は、選手の体調等から10人で臨んだが、試合に向けた体調管理を含めた環境管理も課題の一つと感じた。
2	河南東中学校	5	4 - 0 1 - 0	0	石巻サンファンFC ファールも無く、フェアなゲームであった。両チーム共に、基本的な「ボールを蹴る。」、「ボールをコントロールする。」のできる選手が少ない。グラウンドコンディションに左右されない、しっかりした基礎訓練をすよう期待したい。
3	青葉中学校	0	0 - 0 0 - 2	2	湊中学校 ほぼ互角な戦いで、立ち上がりに2得点した湊中が勝利した。両チーム共に、連携するプレーが不足していた。個人技と味方を活かした連動性のある幅広い攻撃ができるよう指導者に期待したい。

3月 7日(日)

	チーム	試合結果		チーム	戦評
4	山下中学校	1	1 - 3 0 - 0	3	蛇田中学校 山下中学校は、試合開始直後に先制したが、6分に同点にされると、防戦一方となった。蛇田中学校は同点後立て続けに2ゴールし、一方的な試合展開が予想されたが、個人技による突破を狙いすぎミスが目立ち、また、全体の連動性が不足していた。
5	河南東中学校	2	1 - 0 1 - 0	0	門脇中学校 両チーム共にパスワークができず、キックアンドラッシュの展開となり、全体を通し押し気味の河南東中学校が少ないチャンスを得点に結びつけた。正確なパスを出せるよう日々のトレーニングに期待したい。
6	コバルトーレ女川ジュニアユース	5	4 - 0 1 - 0	0	湊中学校 湊中学校は、開始早々失点したが、その後は中盤からプレスでコバルトーレ女川に対抗していた。22分コーナーキックからの失点で集中力が切れ立て続けに2得点を許した。全体的に運動量があり集中力を保つことができれば今後期待できる。コバルトーレ女川は前半に大量得点したことで後半は大幅にメンバーを入れ替えたが、戦術が一貫しており安定した試合展開であった。
7	石巻サンファンFC	1	0 - 1 1 - 1	2	門脇中学校 両チーム共にドリブルを多用し一進一退のチャンスが少ないゲーム展開であった。ダイレクトパスやグラウンドを広く使う攻撃パターンが必要に感じた。